



★雨水の排除

雨水を地面や道路から速やかに排除することによって、浸水の被害などから私たちを守り、安全な生活を送ることができます。

小須戸町は山ノ手市街地で浸水被害が毎年おきているのが現状であります。各都市下水道で部分的に整備はされていますが、住宅開発、林地開発等、地形の変化などで排水能力、



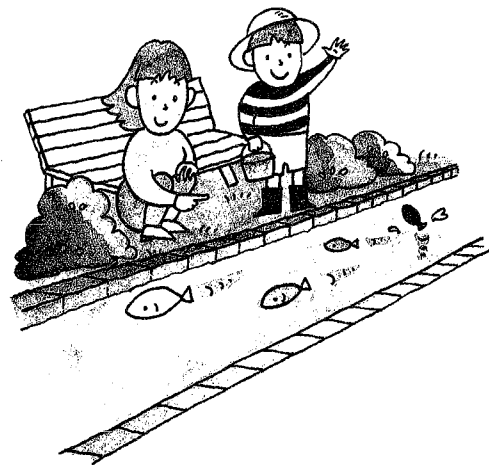
地盤の軟弱等により基本的な改善も必要であります。現在雨水計画を見直し作業をし公共下水道雨水事業の推進をしていきます。



★公共用水水域の水質の保全

生活排水は、きれいな水に処理されてから川や、湖、海へ返されるため、美しい自然を残していくことができます。

小須戸町は信濃川下流域下水道新津処理区に新津市、五泉市、村松町とともに新津浄化センターへ汚水を分流式（雨水は別）により流しています。浄化センターは標準活性汚泥法により処理をして水質



環境基準『人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい行政上の目標として定められている。』に適する水にして能代川へ放流されます。

第37回全国下水道促進デーの実施について

下水道事業の促進について国民の深い理解と一層の協力を得ることを目的として、9月10日を「全国下水道促進デー」とし全国的な広報活動を中心とした県・市町村等で創意工夫した活動を実施いたします。

・運動の目標

- (1)下水道に対する認識の高揚
- (2)下水道の普及促進
- (3)排水設備及び水洗便所普及促進
- (4)下水道の適正な維持管理に関する認識の高揚

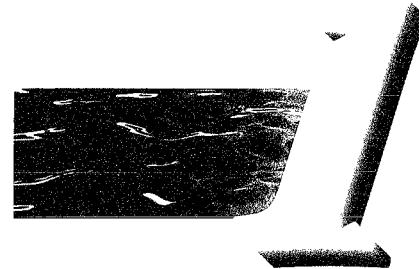
建設課下水道係からのお願い

昨年度、下水道工事を完了した地区において、下水道台帳作成のための測量を行います。公共汚水ますの測量のため、宅地内に入らせていただきますので、ご理解をお願いいたします。

下水道の役割としくみ

小須戸町の下水道

— 地球環境に大きく貢献する下水道。その役割は次の4つ —



★トイレの水洗化

毎日使うトイレを水洗化することによって、悪臭のない、快適な生活ができます。

当町の下水道普及率67.1% 現在処理人口7,242人 県下第8位 水洗化率68.8%

(平成9年3月31日現在)

くみ取り便所の水洗化は3年以内に！

下水道が使用出来るようになった日から3年以内に水洗トイレに改造することが、下水道法（第11条の3）により義務付けられています。



★居住環境の改善

生活排水などの汚水が、住宅周辺に直接流れてくることがないため、悪臭、蚊、ハエの発生を防ぎます。

小須戸地区及び矢代田地区の市街化区域は関係住民の方々の理解と協力により平成9年度ほぼ完成し、市街地の住宅環境と保健衛生の向上をはかります。

引き続き矢代田、天ヶ沢地区の市街化調整区域を中心に下水道工事を推進します。平成10年度より小



須戸、新保、竜玄地区を対象に受益者分担金の説明会等、下水道事業に対してのご理解と協力をいただきたいと思います。